

- CarFlow

# タスク・進捗 管理者マニュアル

設定→タスク・進捗の使い方

小タスク／パターン／進捗ウエイトの仕組み

管理者向け 詳細マニュアル

CarFlow v1.8.x 対象：管理者・Web担当者向け

## 1. このマニュアルの読み方

このマニュアルは、CarFlowの中でも特に複雑な「タスク・進捗・小タスク・パターン」の仕組みについて、管理者とWeb担当者向けに詳しく解説したものです。WordPressでブログを書ける／IllustratorやPhotoshopでレイアウトを調整できる／BASEのブロックでサイトを組める、くらいの方を想定しています。

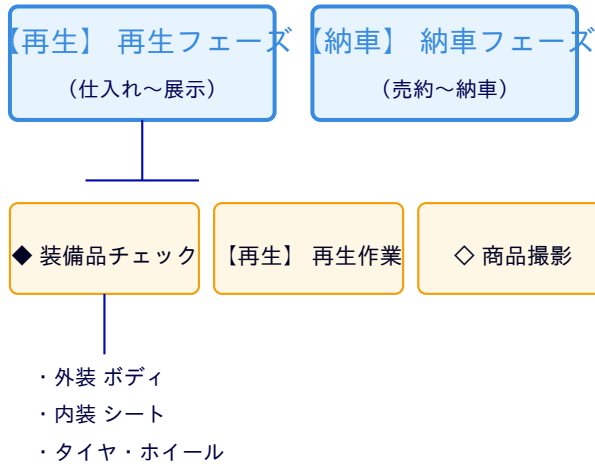
現場のスタッフが日々使う基本操作（カードのチェック・移動など）は別の「ヘルプ」ページに書いてあるので、そちらを参照してください。ここに書かれているのは「裏側でどう動いているか」「どう設計するか」のお話です。

### ◆ このマニュアルでこんなことが分かります

- ・設定画面で見るタスク一覧の各項目が何を意味するか
- ・進捗バーの%はどう計算されているか／自分で割合を変えるには
- ・小タスク（チェックリスト）の作り方と、5種類の入力タイプ
- ・「タブ」と「アコーディオン」の階層構造
- ・1つの大タスクに複数パターンを持たせる方法（軽用・SUV用 など）
- ・Excelで一括編集する時の各列の意味と書き方
- ・よくあるハマりどころと対処

## 2. 全体像 — タスクの3階層

CarFlowでは1台の車に対して、たくさんのタスク（やること）が紐付いています。その構造は「フェーズ → 大タスク → 小タスク」の3階層です。



3階層になっています

- ① フェーズ：再生／納車の2つ
- ② 大タスク：「装備品」「再生作業」など
- ③ 小タスク：大タスクの中の細かい項目

進捗率は②大タスクの完了/未完了で計算します（各大タスクに重み設定可）

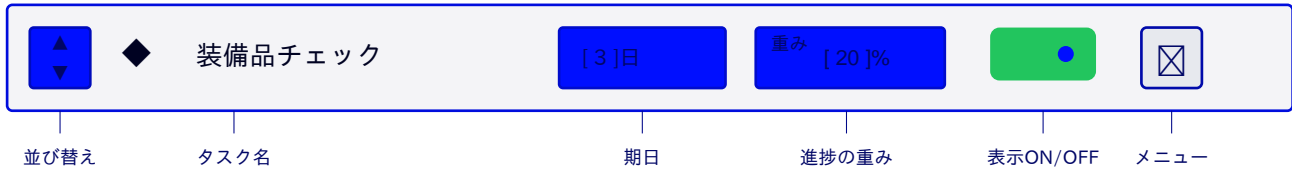
### 階層の意味

階層	例	誰が決める？
① フェーズ	再生 / 納車整備	システム固定（変更不可）
② 大タスク	装備品チェック・再生作業・商品撮影 など	管理者がON/OFF・追加可能
③ 小タスク	ボディチェック・タイヤ・ナビ動作 など	管理者が自由に設計

【ヒント】進捗バーの%を決めるのは②大タスクの完了状況だけ。③の小タスクが何個チェックされていても、それ自体は%に直接は影響しません。「大タスクが完了とみなされた数 ÷ 大タスク全体」で計算されます。

### 3. 設定画面の見方（タスク・進捗）

管理者は「設定 → タスク・進捗」から、大タスクの一覧を見たり編集したりできます。1行が1つの大タスクで、左から順に次の通り：

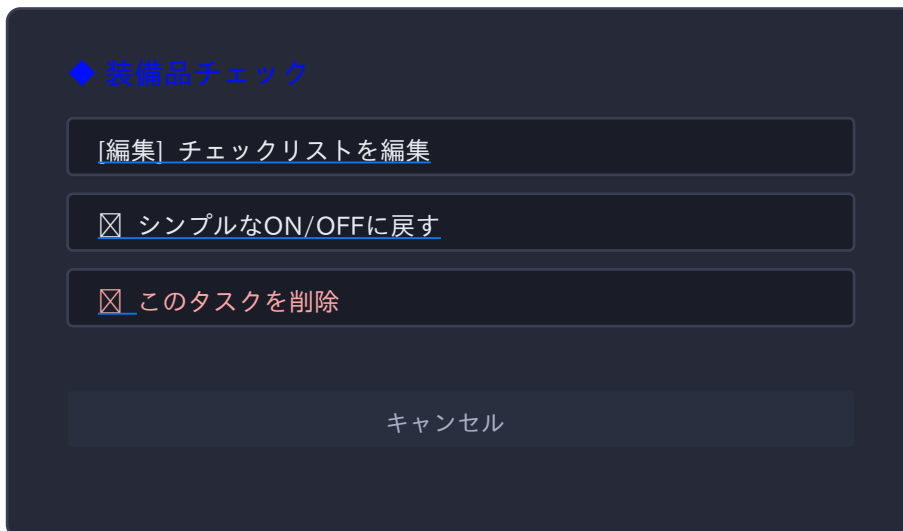


#### 各部の意味

項目	説明
▲▼	タスクの並び順を上下入れ替えます。
タスク名+アイコン	そのタスクの名称。アイコンは絵文字で1～2文字。
期日	仕入れから・納車までで N 日以内に終わらせる目安。空欄なら期限なし。
重み (%)	進捗計算でこのタスクが占める割合（後述）。フェーズ内合計で100%。
ON/OFF	OFFにすると現場のチェック画面から消えます（データは消えない）。
☰	メニュー：チェックリスト編集／削除（カスタムタスクのみ）など。

#### ☰（三点メニュー）の中身

右端の「☰」を押すと、画面下からアクションシートが出ます。タスクの種類によって出るメニュー項目は変わります。



現状によって出てくるメニューが変わるので、「いつ見るか」で覚えるとラクです：

- ・詳細チェックリストがある時 → 「チェックリストを編集」「シンプルなON/OFFに戻す」
- ・詳細なし（シンプルなON/OFFのみ）の時 → 「★ 小タスクを作って編集する」

- ・カスタムで追加したタスクの時 → 一番下に「[削除]このタスクを削除」（赤）

## 4. 進捗%の決まり方（ウエイト）

車のカードに表示される「進捗バー」の%は、大タスクの完了状況から自動計算されます。デフォルトでは**すべての大タスクを均等に扱いますが**、実際には「再生作業はとても重要」「写真撮影は軽い」など、タスクごとに重要度が違います。

そこで**進捗ウエイト**という機能があります。各大タスクに「このタスクは何%を占めるか」を0~100の数字で割り振り、フェーズ内の合計が100%になるように設定します。

### 合計 OK の例

◆ 進捗ウエイト合計： **OK 100%** 均等にリセット

### 合計が100にならない時はエラー表示

◆ 進捗ウエイト合計： **【注意】 85%を100%にしてください** 均等にリセット

### 計算式（イメージ）

進捗% = (完了タスクの重み合計 ÷ 全タスクの重み合計) × 100

例：再生フェーズで以下のように設定したとして

大タスク	重み	状態
装備品チェック	10%	完了 OK
再生作業	50%	未完了
商品撮影	20%	完了 OK
広告掲載	20%	未完了
合計	100%	完了重み合計：30%

→ 完了重み合計 30% ÷ 合計 100% × 100 = **進捗 30%**

**【注意】** 合計が100%になっていないと、上部のバーに「【注意】XX%」と赤色で警告が出ます。現場のスタッフ画面の進捗バーは、合計を100にするまで正しく動きません（合計を分母にして比率で出すため）。

### 「均等にリセット」ボタン

ウエイト設定が分からなくなったり、最初に均等から始めたい時は「均等にリセット」を押せば、そのフェーズの有効タスクすべてに均等な数字が割り振られます（タスク数で100を割る）。


自動完了タスク（再生完了 / 納車完了）は対象外

「再生完了」「納車完了」という特別なタスクは、進捗ウエイトの計算対象から外れます。これは「他のタスクが全部終わったら自動でON」になるタスクなので、重みを持たせると二重カウントになってしまうためです。設定画面では「対象外」と表示されます。

## 5. 小タスク（チェックリスト）の作り方

大タスクの中にさらに細かいチェック項目を持たせたい場合、「詳細チェックリスト」を作成します。例えば「再生作業」という大タスクの中に、「ボディ全体」「フェンダー」「ドア」のような小タスクを並べる、という具合。

### 作成までの流れ

1. 設定 → タスク・進捗 を開く
2. 詳細を作りたい大タスクの右端「」を押す
3. 「★ 小タスクを作って編集する」を選ぶ
4. テンプレート編集画面が開く → 大カテゴリ → 中カテゴリ → 小タスクの順に追加していく
5. 各小タスクに「入力タイプ」を選ぶ（次節で解説）
6. 戻ると、現場画面の「開く →」ボタンで小タスクのチェック画面が開けるようになる

### 【ポイント】元に戻したい時は

もう一度「」を押して「◇

シンプルなON/OFFに戻す」を選べば、詳細チェックリストは無効になり、現場側ではただのON/OFFトグルに戻ります（設計したチェックリストは保存されたまま）。

### 【ヒント】小タスクの順番と並び替え

テンプレート編集画面では、小タスクをドラッグ&ドロップ（ハンドル）で並び替えできます。大カテゴリや中カテゴリを跨いだ移動も可能です。

## 6. 小タスクの入カタイプ（5種類）

1つ1つの小タスクには「入カタイプ」を選びます。これは「現場のスタッフが何をするか」を決めるもの。種類は5つです。

1	<b>チェック (check)</b> シンプルなON/OFF。チェックを付ける／外す。	<input type="checkbox"/> オイル交換 <input checked="" type="checkbox"/> オイル交換
2	<b>3段階 (tri)</b> 「あり／なし／未確認」の3つ。装備品の有無に最適。	[未]      [あり]      [なし]
3	<b>状態 (status)</b> 「OK／NG／未」の3つ。点検の合否判定向け。	[未]      [OK]      [NG]
4	<b>選択 (select)</b> 選択肢から1つを選ぶ。色／サイズ／グレード。	[黒][白][赤]
5	<b>自由入力 (text)</b> メモ・コメントを自由に入力。	[ここに自由入力]

### 使い分けの目安

タイプ	おすすめ用途
check	ただの「やった／やってない」を記録するだけ。最も軽い。
tri	装備品の有無（ETC・ドラレコなど）。「未確認」も区別したい時に最適。
status	点検・整備の合否判定。OK/NG が明確な検査項目向け。
select	複数の選択肢から1つ選ぶ。色／グレード／サイズなど属性記録に。
text	メモ・コメントなど自由記述。短文向け。

【ヒント】 selectタイプを使う時は「選択肢」を1行に1つずつ書きます。Excelで編集する場合は1セルにパイプ記号「|」で区切って書きます（後述）。

## 7. 表示の階層 — 大カテゴリと中カテゴリ

小タスクが10個20個と増えてくると、現場画面が縦に長くなって見づらくなります。そこで小タスクを大カテゴリ（タブ）と中カテゴリ（アコーディオン）の2段階で整理する仕組みがあります。



### 3パターンの表示モード

パターン	見え方	おすすめ
タブ + アコーディオン	上に大カテゴリのタブ、下に中カテゴリのアコーディオン	項目が30個以上ある時
アコーディオンのみ	大カテゴリは1個（または無し）、中カテゴリだけ	項目10～20個程度
フラット	全部縦に並べる	5個以下のシンプルなチェック

### 構造を作る方法

テンプレート編集画面で「大カテゴリを追加」ボタンを押すと、青い大枠ができます。その中に「中カテゴリ追加」で中枠を作り、その中に小タスクを並べる、という入れ子構造で操作します。1個の大カテゴリしか作らなければ、現場画面ではタブが消えてアコーディオンだけ表示されます。

【ポイント】 同じ「大カテゴリ名」を持つ中カテゴリは、自動的に同じタブに集まります。後から大カテゴリ名を一括変更したい場合は、Excel エクスポートして section\_tab 列を編集→インポートが早いです。

## 8. タスクパターン（バリエーション）

1つの大タスクに対して、車種別の異なるチェックリストを持たせたい時に使う機能です。例えば「再生作業」というタスクに、軽自動車用・SUV/ミニバン用・デフォルトなど複数のパターンを用意し、車ごとに「どのパターンを使うか」を切り替えられます。



例：

- ・KM2245（タント） → 軽自動車用パターン
- ・KM2233（CX-5） → SUV・ミニバン用パターン
- ・KM2230（カローラ） → デフォルト

### パターンを作る流れ

1. テンプレ一覧（設定→タスク・進捗→☑→チェックリスト編集）を開く
2. 編集中のテンプレで「+ パターン追加」を押す
3. パターン名を付ける（例：「軽自動車用」）
4. そのパターン内の小タスク構成を編集する（独自に大カテゴリ・中カテゴリ・小タスクを設計）
5. 戻る → 車側のカード詳細でパターンを選ぶプルダウンが出る

### 【注意】パターン変更時の注意

ある車のパターンを途中で切り替えると、チェック済みの内容が失われます（新パターンの構造が異なるため）。切り替える時には警告ダイアログが出るので、内容を確認してからOKしてください。

### 【ポイント】パターンが1つだけの時

新規でテンプレを作った場合、最初は「デフォルト」というパターンが1つだけある状態です。この時は車側にパターン選択UIは出ません（選びようがないので）。2つ目のパターンを作った瞬間に、車側のカード詳細にプルダウンが出てきます。

### 3レベルの初期化ボタン

テンプレ編集画面には3段階の「リセット」ボタンがあります：

- ・ **すべて初期化**：このテンプレ全体をデフォルト状態に戻す
- ・ **このタスクだけ**：表示中のタスクだけリセット
- ・ **このパターンだけ**：表示中のパターンだけ初期化（他のパターンは温存）

誤操作で消したくない範囲を考えて、適切なボタンを使ってください。

## 9. Excel 一括編集

小タスクが何十個もある場合、画面上で1つずつ編集するのは大変です。そこで「Excel 書き出し → Excel で一括編集 → Excel 取込」というフローで、一気に編集できます。

### 操作手順

1. テンプレート編集画面の上部「↓ Excel 書き出し」をクリック
2. .xlsx ファイルがダウンロードされる (A~J 列の構造)
3. Excel で開いて編集 (行追加・項目変更・削除など自由)
4. 編集が終わったら「↑ Excel 取込」で同じファイルをアップロード
5. 確認ダイアログ「上書きしますか？」で OK

### Excel の各列の意味

列	意味	必須
section_id	中カテゴリのID (空欄なら自動採番)	任意
section_title	中カテゴリの表示名 (例: ボディ)	推奨
section_icon	中カテゴリの絵文字アイコン	任意
section_tab	大カテゴリ名 (例: 外装/内装)	推奨
item_id	小タスクのID (空欄なら自動採番)	任意
item_name	小タスクの表示名 (必須)	必須
item_sub	小タスクのサブ説明 (1行・短文)	任意
item_detail	詳しい解説 (展開で表示される)	任意
item_points	ポイント箇条書き。「 」で区切って複数行	任意
input_type	check/tri/status/select/text のどれか	必須
select_options	input_type=select の選択肢。「 」区切り	任意
disabled	true/1/yes/無効 で項目を非表示扱い	任意

### シートの並び方

section_id	section_title	item_id	item_name	input_type	select_options
外装	ボディ	body_main	ボディ全体	tri	(空)

- ・ 1行 = 1つの小タスク
- ・ section\_\* で大カテゴリ・中カテゴリを表現
- ・ input\_type は check / tri / status / select / text の5つ
- ・ 空の id は取込時に自動採番されます

**【ポイント】 IDは空欄でOK**

section\_id / item\_id は空欄でも構いません。空欄のまま取込すると、システム側で自動的に一意のIDを振ってくれます。既に存在するIDをそのまま入れて編集すれば、その項目は「上書き」扱いになります。

**【注意】 写真・YouTube動画はExcelでは編集できません**

小タスクに付けた写真やYouTube動画の情報は、Excelエクスポートには出てきません（保持はされます）。つまり「Excelで編集→取込」しても、画像系の情報は維持されます。写真の追加・削除は画面側の編集モーダルで行ってください。

## 10. よくあるハマリと対処

### 進捗バーが0%のまま動かない

原因：進捗ウエイトの合計が100%になっていない可能性。設定→タスク・進捗のフェーズ別合計バーが緑の「OK 100%」になっていることを確認。合計が0だと均等割りモードに切り替わり動くはずなので、「中途半端に何個かだけ重み入れている」状態が一番危ない。

### 車のカードに「パターン未選択」と出る

原因：そのタスクに2個以上のパターンがあるのに、車側でパターンを選んでいない状態。カード詳細→該当タスクのパターン選択プルダウンから1つ選べば直る。

### 装備品の「あり」を「未確認」に戻せない

v1.7.18 以前のバグでこの現象が発生していました。最新版にバージョンが上がっていれば修正済みです。ログイン画面右下のバージョン番号で確認できます。

### Excel 取込で「列名が違います」エラー

原因：1行目（ヘッダ）の列名が変わってしまっている。Excelで編集する時は1行目を絶対に変更しない。もし壊した場合は、もう一度書き出してそのフォーマットを使う。

### チェックリストを編集するとパターンの内容が消える

原因：別のパターンを選んだ状態で編集している可能性。テンプレ編集画面の上部にある「現在編集中のパターン」表示を確認。意図しないパターンを編集していたら、正しいパターンに切り替えてから編集する。

### 再生完了 / 納車完了のタスクが自動でONにならない

条件：そのフェーズの他のタスク（自動完了タスク以外）がすべて完了状態であること。1個でも未完了が残っていれば自動ONになりません。進捗ビューで個別確認するか、設定→タスク・進捗でON/OFFを見直す。

## 11. 用語集

用語	意味
カード	カンバンボード上に表示される1台の車を表す枠。クリックで詳細モーダルが開く。
カード詳細	カードをクリックして開く、車情報・タスク一覧などが見えるモーダル画面。
大タスク	進捗計算の単位となるタスク。「再生作業」「商品撮影」など。
小タスク	大タスクの中の細かいチェック項目。「ボディ」「フェンダー」など。
小タスク詳細ページ	大タスクの「開く →」を押した先にある全画面のチェック画面。
ビュー	カンバン／進捗／カレンダー等、現場で使う画面の単位。
パターン	1つの大タスクに紐づく複数の構成バリエーション。「軽自動車用」など。
大カテゴリ	小タスク詳細ページの「タブ」表示。section_tab で指定。
中カテゴリ	小タスク詳細ページの「アコーディオン」見出し。section_title で指定。
入力タイプ	小タスクの入力形式。check/tri/status/select/text の5つ。
進捗ウエイト	大タスクごとに設定する進捗バーへの貢献度 (%)。フェーズ内合計100%。
自動完了タスク	「再生完了」「納車完了」のこと。他タスク全完了で自動ON。進捗計算対象外。
カスタムタスク	管理者が後から追加した大タスク。 <input checked="" type="checkbox"/> メニューから削除できる。
組込タスク	システム標準で用意されている大タスク。削除は不可 (OFFは可)。

改訂履歴: v1.2 (CarFlow v1.8.x ベース) - 英字Helveticaフォールバック対応